

『洋学史研究事典』を編集して

青木歳幸 (本事典編集委員長)

◆洋学史学会を軸として多様な分野からの執筆者221名が、385項目にわたって、5年間準備してきた『洋学史研究事典』を、お届けいたします。

◆洋学史研究は、内外の史料に恵まれ、大きな蓄積を持ちますが、とくに地域洋学史研究の進展が、内外に十分発信されていないという憾みがありました。そこで現状の打破と、現段階までの研究成果を反映させた新たな研究指針となるような事典の編集を企画しました。

◆本事典では、洋学史研究を研究篇(グローバル)と地域篇(ローカル)にわけて執筆し、地域篇では47都道府県の洋学史研究の現状と成果を一堂にみるのが初めてできるようになりました。

◆研究篇では、人・モノ・情報の交流を意識して、オランダ東インド会社、ケンペル、シーボルトなど洋学研究に重要な人物・項目を網羅したほか、従来扱われなかった砂糖、異国からきた召使い、亀甲、金唐革、輸出漆器なども項目にあげました。通覧することで、さまざまな国際交流があったことがみえてきます。

◆本事典は、現代の洋学史研究者が一堂に会する機会ともなり、洋学史研究の現在を俯瞰できるものとなりました。今後、数十年先まで、2021年段階の洋学史研究の到達点を示す基本書として、洋学史研究の指針として、活用いただきたく思います。

洋学史研究事典

B5判・516頁・上製本・函入り

定価：14,300円

(本体13,000円+税10%)

ISBN978-4-7842-1937-7

《編集委員》

青木歳幸 (あおき・としゆき) 長野県生まれ。佐賀大学特命教授。

海原 亮 (うみはら・りょう) 大阪府生まれ。住友史料館主席研究員。

杵澤宣賢 (くつざわ・のぶかた) 秋田県生まれ。東海大学名誉教授。

佐藤賢一 (さとう・けんいち) 宮城県生まれ。電気通信大学大学院教授。

Isabel Tanaka - van Daalen (イサベル・田中・ファンダーレン)

ユトレヒト(Utrecht)、オランダ生まれ。東京大学史料編纂所共同研究員。

松方冬子 (まつかた・ふゆこ) 東京都生まれ。東京大学史料編纂所教授。

発行：思文閣出版 〒605-0089 京都市東山区元町355 tel.075-533-6860 / fax.075-531-0009 pub@shibunkaku.co.jp

冊数

冊

洋学史研究事典 定価 14,300円(税10%込) ISBN978-4-7842-1937-7

お名前

tel

e-mail

ご住所

〒

送本方法

【代引】(書籍代+消費税+送料800円を現品と引き替えにお支払い、代引手数料は弊社負担)

◎ 最寄りの書店・ネット書店でもお買い求め、お取り寄せてきます ◎



本書HP QRコード